



明倫中学校だより

人倫五常

令和5年度 第5号(12月)

福井市明倫中学校発行
(ホームページに掲載中)

I 授業研究会(12/15)

平成29年から明倫中学校が独自に実施している授業研究会。今年も福井市内はもちろん、北は青森県から南は高知県まで60人近い先生方が集まり、頑張る生徒たちの授業を参観しました。公開された授業は国語「平家物語(2年)」、体育「ダンス(3年)」、技術「プログラミング(3年)」。生徒たちの活発な話し合いや想定外の発想に、参観者たちが驚かされる場面もありました。



国語(2年)



体育(3年)



技術(3年)

II 令和5年度2学期生徒会役員と新テーマ決まる

10月の役員会選挙を経て、明倫中学校新執行部の顔ぶれが決まりました。また、彼ら新執行部がこれから一年間のテーマ案を作成し、全生徒が11月22日に行われた生徒総会でテーマ『昇華』を踏まえ、自分達が目指す学校にするにはどうしたらよいのかを話し合いました。

==新生徒会執行部==			
会長	吉川拓杜	書記	榎本 遥
副会長	吉川大喜	書記	渡邊紫晴
副会長	渡辺千晴	会計	山岸駿太
		会計	林 千尋



III 教育講演会(11/28)&キャリア教育出前授業(12/7)

(1) 教育講演会(主催:PTA 教養部)

今年は現在市議会議員でパラリンピック車椅子マラソンメダリストの高田稔浩氏と、ドリームワークス(株)代表取締役で発達障害で困っている方の学習や就労を支援する「WALLESS」を運営されている山内喜代美氏に、それぞれ『夢を叶える小さな約束』『考えてみよう 障がいのある友達のこと』と題した講演を行っていただきました。



(感想)「大きな目標を達成するには小さな目標をコツコツと続ける必要があることを知った。また、私達も完璧ではなく、みんな壁を持っているので自分が言われて嬉しいことをみんなにも言い、壁を一つの自分の長所として生きていくことが大事だと思った。みんなで協力して生きていきたい。」

(2) キャリア教育出前授業(1年生)

株式会社タッセイの代表取締役社長、田中陽介氏に自身の進路選択や建設業の魅力、大切にしていること等について話していただきました。

(感想)建築業に関わっている人がたくさんいて、そのやりがいをお聞きし、私もそんな素敵なやりがいのある職業に就きたいと思いました。(中略)理系文系どちらでもできた方が良いという話が心に残りました。私は理系の方が得意ですが、文系の職業も視野に入れてみようと思いました。



IV ここでも活躍 明倫中生!!

☆令和5年度明るい選挙啓発キャッチフレーズ 主催:福井県選挙管理委員会
金賞 竹内颯汰(3年) 『行かないと 未来はきっと 変わらない』

☆第42回全国中学生人権作文コンテスト 主催:法務省他
福井人権擁護協議会福井市部会長賞 ロドリゲス・ダビデ・ロワ(1年)
『曾祖母が教えてくれたこと』

☆あふれる感性 きらり創造力 福井県子ども俳句コンクール 主催:福井県教育委員会
優秀賞 川口琉莉(3年) 『蜜柑食べ 開き直した 参考書』



竹内君の作品が市長選挙の
広報誌に掲載

- ★ 11/24 木田公民館イルミネーション点灯式
合唱部(7名)が招待演奏
- ★ 11/23 子どもフェスティバル(in ハピテラス)
吹奏楽部(42名)が5曲を披露



演奏前の吹奏楽部

- ❁ 11/19 足羽川ふれあいマラソン ボランティア
・荒天でしたが、16名の明倫中生がランナー誘導など、スムーズな大会運営に貢献してくれました。



今年も、地域の皆様(木田公民館でのボランティア)に門松を一对作っていただきました。
(12/2設置)

1月、2月の主な学校行事予定

- 1月9日 授業再開 22~23日 2学期期末考査(3年)
24日 生徒集会
2月1日 新入生体験・入学説明会 16日 立志式
26~27日 2学期期末考査(1,2年)